

人と音を結び
Classic Nagoya
クラシック名古屋
〒460-0024
名古屋市中区正木四丁目8番7号れんが橋1F
TEL (052) 678-5310 FAX (052) 678-5330
<http://clanago.com>
プレイガイド
アイ・チケット
☎0570-00-5310

ナゴヤ劇場ジャーナル
◆発行/マネージメント・プロ ◆編集/プランニングオフィス白壁 ◆協賛/クラシック名古屋

MP MANAGEMENT PRO
①舞台イベントの企画制作・マネージメント
②芸術コンサルティング
③タレントのマネージメント
④ナゴヤ劇場ジャーナルの発行
株式会社 マネージメント・プロ
〒461-0004 名古屋市中区東区2-11-22 アバンテージビル301
TEL: 052-508-5095 FAX: 052-508-5097
E-mail: mane-pro@mane-pro.com
HP: <http://www.mane-pro.com>

40周年記念
テアトル・ド・バレエ カンパニー公演
Autumn
Ballet Gala
コンサート2022
オータム バレエガラコンサート2022
【入場料】
S席/10,000円
A席/8,000円
B席/6,000円
C席/4,000円
2022年
11/23 (水・祝)
17:30開演
愛知芸術劇場大ホール
主催/株式会社 テアトル・ド・バレエ カンパニー
後援/中日新聞社 ANET愛知芸術文化協会
PROGRAM
I Ⅰ バレエガラコンサート ■ オーベルチュール (海賊より花園)
■ バレエガラ パ・ド・ドゥ集
▶ (眠りの森の美女) 第3幕よりグラン・パ・ド・ドゥ ▶ (海賊) 第2幕よりグラン・パ・ド・ドゥ
▶ (エスメラルダより) タイアノとアラビヤのグラン・パ・ド・ドゥ ▶ (海賊) 第1幕よりグラン・パ・ド・ドゥ
II Ⅱ シンフォニックコンテンポラリーバレエ
ムーブメントに乗せてエモーションに響くダンス感情詩
ダンスリリック
遠藤康行 振付
新制作
Danse Lyrique
【音楽】
ヨハン・セバスティアン・バッハ、
ゴラン・ブレグヴィッチ他
お問い合わせ 【Yoko Tsukamoto テアトル・ド・バレエカンパニー】052-723-1927 <http://theater-de-ballet.jp/>

テアトル・ド・バレエカンパニー 多彩な客演陣迎え40周年記念公演



永田 瑞穂



梶田 真嗣

創設40周年を迎えた本洋子テアトル・ド・バレエカンパニー(TBC)が、2日間にわたり芸術劇場大ホールで記念公演を行う。11月23日(午後5時30分)「オータムバレエガラコンサート」と25日(午後6時30分)「ドン・キホーテ」バレエ団の枠を超え、オーディションでセレクトされたダンサーと招待ダンサー合わせて118人(23日55人、25日63人)が出演する。



厚地 康雄



佐久間奈緒

23日はアンサンブルバレエ「オーベルチュール」25日の「ドンキ」はTBC初代芸術監督を務めた深川秀夫演出、振付の「眠りの森の美女」「エスメラルダ」など4組のパ・ド・ドゥ。そして名古屋地区初登場のコレオグラファー遠藤康行(横浜バレエフェスティバル芸術監督)の新作コンテンポラリー「ダンスリリック」。



秋山 瑛



池本 祥真

23日パ・ド・ドゥの出演は佐久間奈緒と厚地康雄(元バレーイング・ロイヤルバレエ団)、中島映理子と生方隆之介(東京バレエ団)、徳彩也子と林高弘(地主舞バレエ団)、加藤恵梨と梶田真嗣。ダンスリリックに主演するのは秋山瑛と池本祥真。

40周年記念
テアトル・ド・バレエ カンパニー公演
名古屋市民芸術祭2022参加
40周年記念
テアトル・ド・バレエ カンパニー
メモリアル公演
深川秀夫版
Don Quixote
「ドン・キホーテ」(全幕)
キトリ
永田 瑞穂
バジル
梶田 真嗣
2022年 11/25 (金) 18:30開演
愛知芸術劇場大ホール
【入場料】S席/10,000円 A席/8,000円 B席/6,000円 C席/4,000円
主催/Yoko Tsukamoto テアトル・ド・バレエ カンパニー 後援/愛知教育委員会 名古屋教育委員会 中日新聞社 ANET愛知芸術文化協会
お問い合わせ 【Yoko Tsukamoto テアトル・ド・バレエカンパニー】052-723-1927 <http://theater-de-ballet.jp/>

「オケに負けない演奏を」
市芸術奨励賞ピアニスト
伊藤わか奈がリサイタル
12月28日・電気文化会館
ベートルヴェンのピアノソナタ全曲演奏会(2014・16年、全8回)で、名古屋芸術奨励賞を受賞したピアニスト伊藤わか奈が、12月28日(午後6時30分)電気文化会館でリサイタルを開く。菊里高校から東京藝大へ進学し同大学院を修了。



ピアニスト伊藤わか奈

その間に2年間、ベルリン芸術大学に留学し「音楽の色彩感、立体感に魅了され」生涯ピアニストを決意した。リサイタルのプログラムはドビュッシー「前奏曲第1集」から5曲、シューベルト「さすらい人幻想曲」、シューマン「子供の情景」そしてラヴェル「ラ・ヴァルス」。「4人の作曲家の思いを、ピアノを通してリスナーに伝えられたら」と稽古に余念がない。ハイライトはやはり「ラ・ヴァルス」。12分ほ

DRESS SHOP/アンクレール/Enclair
〒465-0025 名古屋市中区東区上社1-506-1F
☎(052)739-6155 OPEN 11:00-19:00
定休日:月曜 ※水曜日のみ営業時間は11:00-17:00です
ドレスショップ/アンクレール/Enclair
ドレスショップ/アンクレール/Enclair
ドレスショップ/アンクレール/Enclair
ドレスショップ/アンクレール/Enclair

(東京バレエ団)。25日「ドンキ」の主演は永田瑞穂と梶田真嗣。
入場料金は23日、25日それぞれ全指定S席1万円、A席8000円、B席6000円、C席4000円。TEL 052(723)1927。
※TBC 40周年記念公演にA席23日10組、25日5組を招待する。受け付けはFAXのみ。希望者はA4またはB5用紙に、代表者の住所氏名、年齢、電話番号を明記し、FAX 052(508)5097、マネージメント・プロまで。11月17日到着分までを抽選し、当選者にチケットを郵送する。

西川文紀、女優舞踊家率い
23日 北文化小劇場で「紀和会」
俳優で舞踊家の西川文紀が11月23日(午後1時)北文化小劇場で第一門のメンバーは、会主
俳優で舞踊家の西川文紀が11月23日(午後1時)北文化小劇場で第一門のメンバーは、会主
10回「紀和会」を開く。会の立ち上げから25年。一門のメンバーは、会主



会主の西川文紀

どの小品だが「狂ったワルツ」の異名通り、時空を混在させた現代音楽風の演奏。全自由席3500円(当日は各500円増し)。TEL 052(733)8809。
会主・文紀は「京」にちなんで2作「義太夫五條橋」と清元「京風流囃染を踊る。前者は牛若丸(文紀)と弁慶(花柳貴人)の大立ち回り。後者は芸者姿で、都の風流と男女の情を、しっとり描写する。全自由席3000円。TEL 0567(95)5258。

「話す」と歌うことは同じ」
モンデンモモ
小学校の頃からバレエや体操に打ち込み、その後バンドに熱中。母の「根無し草にならないように」のアドバイスとバックハに感動したこと、それから勉強して東京藝術大学の音楽科に進んだというモンデンモモ。
シャンソンとの出会いは大学4年。「銀巴里」で



モンデンモモ

金子ゆかりを聴き衝撃を受けた。大きな声で歌うことを学んでいた自分にとって、小さな歌声で人々の心を大きく揺さぶる姿は驚きだった。すぐに銀巴里のオーディションを受け「巴里祭」にも出演した。タンゴやジャズなども好きだがシャンソンは格別。「言葉を歌うのがシャンソン。しゃべることと同じで、自分の歌い方の根底にある」と話す。編纂者だった父、画家だった母の影、響か、文芸や

同様に俳優としても実績があり、登場人物の心理描写も巧みだ。演目は古典、大和菜など14曲。歌舞伎(演劇に通じる義太夫が2曲あるのも紀和会ならでは。出演・演目は紀和の「おせん」・紀和の「本朝廿四孝」・奥庭「紀和の「鶯娘」・紀香の「花だより」・世家真澄恵「八島官女」ほか。「蟹江町伝説文化子供教室」で学ぶ子供たちの出演も。
絵画、歴史にも惹かれ曲を作ってきた。高村光太郎の「智恵子抄」は、弟が智恵子と同じ病になり、すぎるような気持ちで開いた詩集。何度も讀んで、口ずさみ歌になっっていた。それは自分を慰めるだけではなく、多くの人に届いた。
コロナ禍ではフランス語を徹底的に学び直した。「やっと最近、フランス語でフランスの人を泣かせることができるようになった」と笑う。7年前に大病にかかり、手術・療養を経てから、舞台に立てる時間を考えるようになったという。「聴いてほしい人が世界中にたくさんいる。体全部を使って歌を伝えたい」と話す。
(聞き手・竹本真哉)

BALLET・NEXT 2023公演

Swan Lake

脚本・演出・振付:市川 透

音楽:ピョートル・I・チャイコフスキー

2023年1月22日(日) 15:30開場
16:00開演
刈谷市総合文化センター 大ホール

A席 9,000円税込(指定席) B席 6,500円税込(自由席) ◎当日券 全席500円UP

※4才未満の入場はご遠慮ねがいます。4才以上はチケットが必要です。

〈チケット発売期間〉

2022年11月1日(火)~2023年1月19日(木)

〈チケット取扱〉

チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード/515-389)、セブンイレブンBALLET-NEXTウェブよりオンライン購入可能 <http://www.studio-move.net/bn>

BALLET-NEXT事務局 名古屋市東区高社2-158-1 TEL/FAX 052-779-0756 Mail: bn-info@studio-move.net

後援:愛知県文化振興事業団 名古屋市文化振興事業団

コロナ感染症拡散防止の為、入場の際すべての皆様に検温を実施し、37.5℃以上ある方には入場をご遠慮頂きます。
事前に入場者様の氏名、電話番号を半券にご記入の上ご来場下さい(未記入の場合は入場できませんのでご了承ください)。

川瀬賢太郎

精鋭・川瀬賢太郎が
名フィル音楽監督に
お披露目は来年4月
「マーラー5番」で

2023年4月、名古屋フィルハーモニー交響楽団の音楽監督に就任する川瀬賢太郎が、就任の抱負を述べ、23年度のラインナップが発表された。

23年4月からの定期公演は「継承」がテーマ。先達音楽家に尊敬の念を含め、著名な古典派から現代日本の作曲家まで幅広い作品を取り上げる。川瀬監督の就任記念となる4月7、8日はハイドン「交響曲第86番」、マーラー「交響曲第5番」。川瀬は「交響曲の父ハイドンと、私がスランプ時に立ち直るきっかけを与えてくれたマーラーの5番でデビューしたかった」と思いを語る。

6月は鈴木秀美の指揮でベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」、9月は名譽音楽監督になる小泉和裕が、プロコフィエフ「交響曲第5番」ほかを振る。

瀬戸内寂聴の名作
嵐圭史主演で劇化21日アートピアホール
室町時代、能楽師として一世を風靡(ふうび)した世阿弥(ぜあみ)の晩年を描いた舞台「世阿弥」が11月21日(午後2時と6時30分)アートピアホールで公演される。

原作は瀬戸内寂聴の名作「秘花」。演出は西川信廣、主演は2017年に前進座を卒業し、新たな俳優人生を歩み始めた嵐圭史が務める。物語は、佐渡に向かう流人船から始まる。不当に都を追われ、絶

望的な流人生活を送ることになった世阿弥。しかし島での稀有(けう)な出会いから、世阿弥は再び生きる喜びと、能への情熱をたぎらせるのである。

昨年11月に99歳で逝去した瀬戸内が、嵐に劇化を切望した作品。72歳で島流しされた世阿弥の、芸への執念と人間愛がにじみ出る「瀬戸内ワルD」の集大成である。全指定席9000円。TEL 052(217)6492。

舞台批評

名古屋音楽大学が、新たにContentus Musicians Meion (CMM)を発足させ、第1回コンサート「グローリア」(9月24日、愛知県芸術劇場コンサートホール)を開催。



CMMコンサート「グローリア」

今回の出演者は合唱102人、オーケストラ51人。指揮者は田中祐子、合唱指導は荻野砂和子が務めた。何より感心したのは合唱団のレベルの高さだ。声楽

cobaと競演、抜群の演出手腕

コースを中心に、ミュージカルコース、ピアノコースのほか様々なコースの学生が集まった。100人の大所帯で、これほど渾身の力、ハーモニを醸し出すとは、さすがに音大生である。

この日のプログラムはヴィヴァルディとプーランクの「グローリア」、アノンコールにはモーツァルトの宗教曲「アヴェ・ヴェー」。

cobaと山田のセッション

の迫真のセッション。和奏奏者・山田純平の向上心がステージにあふれた。プロレミアムコンサート「ACCORD」(9月17、18日、月17、18日、芸術創造センター)である。

山田は作調、作曲にも非凡な才能を発揮。昨年のリサイタルでは篠笛の情感あふれる演奏に魅了されたが、今回は編曲の巧みさに感心した。特に「空蟬」の篠笛と尺八(加藤奏山)が絡み合い、調和した二重奏は出色だった。

芹沢祥子 プルミエール・コンサート2022
~ラグジュアリーな調べにのせて~

2022.11.15(火)
開場 18:30 開演 19:00

名古屋芸術創造センター

前売全自由席 6,000円(当日 6,500円)

チケット購入は、TGET (右QRコード)
エルム(Tel 052-733-0085)より
ご購入いただけます。

共催:有限会社 吹上文化サロン

出演者: 桑山哲也(アコーディオン)、高橋 誠(ヴァイオリン)、牧野将典(アルパ)

ツイキャスプレミア配信 チケット 3,000yen

音無&太川の熱演で迎えた大団円
名演例会風を打つ
名古屋演劇鑑賞会(名演)の9月例会「風を打つ」(27、28日・市民会館)を見た。ふたつよし

の作、演出。あの水俣(み)なまた「病を題材にした家族の物語である。水俣病といえは、4年前に川島宏知の一人芝居「天の魚を見て衝撃を受けた。おどろおどろしい告発劇だったが、現実はい



音無美紀子と太川陽介

のほか長男、その妻、次の3人が登場する。互いを気遣いながらも、激しい口論を繰り広げ、そして和解する。家族の絆の強さである。

レオタードのご購入 送料 無料
1枚からでも大丈夫

Danskate
Dansekleid
Wearlize
Grishko

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3丁目11-23
白川本町ビル5F
(大橋商店の上です)
電話番号 052-265-7900
https://danskate.com

和太鼓・山田純平
太鼓に篠笛、木遣唄(きやりうた)そしてアコーディオン奏者cobaと

非平凡な才能を発揮。昨年のリサイタルでは篠笛の情感あふれる演奏に魅了されたが、今回は編曲の巧みさに感心した。特に

「観客の心に栄養を補給したい」と語る山田の姿勢は、メンバー一人一人のパフォーマンスにも浸透していた。(ウエノ)

※名演例会の公演は土居裕子主演の音楽劇「人形の家」(11月14、15日・市民会館)。入会、問い合わせはTEL 052(932)3739。

聴衆あふれ人間国宝の認定祝う

野村峰山「正絃社」

このほど人間国宝認定の決まった尺八奏者・野村峰山が、認定後初のステージに立った。妻・野村祐子（箏曲奏者）が主宰する「正絃社合奏団」の演奏会（10月4日・宗次ホール）である。

この日は日舞の花柳朱実が特別出演。客席は朱実のファンも含め、峰山の認定を祝う聴衆であふれた。峰山の出演は国宝認定前から予定されていたもので、特別なセレモニーはなかったが、客席からは盛大な祝福の拍手が起った。

峰山は岡安小三郎の「岡康帖」・野村正峰の「た

舞台批評

死した女性の愛と生き様を踊る

©国際芸術祭あいち組織委員会



(撮影・今井隆之)

中村蒼「ジゼル」

国際芸術祭「あいち2022」で中村蒼「ジゼル」（9月17・19・日芸術劇場小ホール）が上演された。映画や小説を独自の解釈で再構築する振付家・ダンサーの中村が、意欲的に取り組み、変容しながら発表し続けている「ジゼル」の本芸

ク、ポップスまで多彩な演奏形態を展開。箏曲の

ピアノ演奏で珠玉のダンス披露

ゆかりバレエ公演

神原ゆかりが主宰する「ゆかりバレエ公演2022」（9月19日・市民会館ビレッジホール）を見た。この日は同時刻に他の舞踊公演が重なったが、バレエ、モダン、コンテンポラリーが混在するプログラムに引かれ「神原」を選択した。



野村峰山と花柳朱実



しなやかに舞う神原ゆかり

モダンディーズの新作「ボレロ」は男性7人のアンサンブル。座り込んだり、寝転がったり、ユーモアと脱力感がにじみ出る。現代舞踊界で実績を重ねたダンサーならではの重厚感。「若い」もまた「芸」に

魅力と可能性を拡散している。（茂）

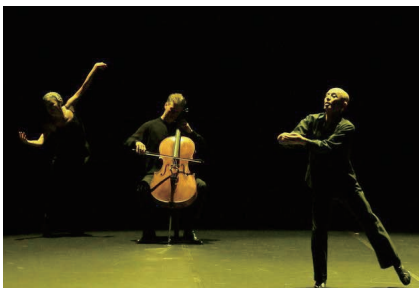
原のダンス術だった。最も印象に残ったのがピアノ演奏との共演だ。曲はドビュッシーの名曲「月の光」と「亜麻色の髪の乙女」。バレエのオーケストラ指揮者として定評のある稲垣ならではの繊細な演奏。まるで詩を体現するように、しなやかに舞う神原。まさに珠玉のステージだった。

期待したのは③三味線合奏（民謡集団ピュア）とのコラボレーション、②ピアノの演奏（稲垣宏樹）によるダンス、③50歳以上の現代舞踊家によるグループ「モダンディーズ」（東京）の出演だった。果たして一番の収穫は、変幻自在な神

に見られるよう、観客の心を解きほぐす。ジゼルは、死を選ぶが、生きようともがく。そして嘆き悲しむアルパレヒトの中で、生きることが輝きを失わない大切な

術祭版。愛と死を描く古典バレエの名作を、今を生きる一人の女性としてのダンス作品へと編み直した。中村は、悲劇の物語の中にあるジゼルの姿を、自分

音楽を見せ、舞踊を聴かせる



勅使川原三郎「天上の庭」

愛知県芸術劇場芸術監督・勅使川原三郎が同コンサートホールで新作

「天上の庭」(撮影・中川幸作)

「天上の庭」（9月16、17日）を上演した。フィンランドの気鋭のチェリスト、ヨナタン・ローゼマンの奏でるチェロで、勅使川原と佐東利穂子が踊るコロポ。文学的なメッセージ性を排した「浮世離れた純粋音楽とダンスの世界」を志向した作品で、舞台上は薄手の布を背景に、後方に椅子が並べられたシンパルな空間。三人の衣装も

物語性を感じさせない、ゆったりとしたニュートラルなものだ。ローゼマンは椅子の位置を移動しながら、バック「無伴奏チェロ組曲」、ガスバール・カサド「無伴奏チェロ組曲」、ゴダーイ・ゾルダーン「無伴奏チェロソナタ」を演奏。ダンサー二人は彼の前に広がる空間、息がかかるような距離、椅子の上で踊り続ける。二人のダンスを感じながらもローゼマンはチェロの魅力を存分に放てる名曲を一心に演奏。照明は劇的ではな

なるのだと納得。三味線とダンスのコラボは焦点を欠いた感がある。今回

演奏、ダンスで修業時代を回想し



(撮影・園田加奈)

倉知可英&山内敦子

ダンサーの倉知可英、ピアノの山内敦子。若いころフランスで研さんを積んだ二人が「白昼夢への誘い」秘密の庭（9月23日・千種文化小劇場）

く、音楽と舞踊が生まれる美しい世界を柔らかに照らし続けた。

勅使川原は、7月に「ヴェネツィア・ピエンナーレ2022」で「金獅子功労賞」を受賞。注目されたが、舞踊

間奏曲

年齢を重ねて再挑戦した野原真由美のピアノリサイタル（9月23日・電気文化会館）に熱い思いを感じた。

ピアノより家庭を大切にするため、演奏活動の休止を選択した。フランク状態が続いたが、子育てが一段落すると、ピアノへの情熱が再燃した。名古屋音大の研究科に

寂しさや、苦難に耐えた時期、喜びにあふれ、解放感に浸った時もあったに違いない。そんな日々の情感が山内の音楽となり、倉知のダンスとなつて甦ったのである。

話は変わるがほんの数日前、バレエダンサーの神原ゆかりが、ドビュッシーの「月の光」をピアノの生演奏で踊った。倉知も山内の演奏で同じ曲を踊った。神原は楽曲の美しさを体現し、倉知と山内は過去の思いを曲に託した。双方の素晴らしい芸術に触れる機会を得た幸運に感謝したい。

と小説の融合が極まった昨年の「羅生門」とはまったく違う純粋な舞踏と音楽の共鳴を具現化。それぞれがピアノに演じることで、音楽が見え、舞踊が聴こえる稀有な時間を狙った。（竹本）

虹が見える、僕の立つ軍艦から。
この空の向こうに—

CAST
大田 翔 (Sirius)
鈴木玲奈
塚本伸彦
田中俊太郎 (Sirius)
奥村育子 他

ミュージカル
もうひとつの
君のために散る

原作・作詞・あおい英斗 作曲・指揮・宗川論理夫
上演本・演出・保村由里子 監修・名郷ひとみ、名郷文
主催・株式会社マミ、日本新作ミュージカル制作委員会

1回目 2022年12月9日(金) 18:30開演(開場17:45)
2回目 2022年12月10日(土) 15:00開演(開場14:15)

会場:名古屋市芸術創造センター

チケット料金
[全席指定]
一般 前売 6,000円 / 当日 6,500円
高校生以下 3,000円
※未就学児童の入場はご遠慮ください。 ※高校生以下は当日証明書を提示ください。
※前売の時点でチケットが売り切れてしまった場合は、当日券の販売はありませんのでご了承ください。

～ご来場のお客様へ～ 新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大防止にご協力をお願いいたします。

メニコンビジネスアシスト(MBA) イベント・クリエーション部
Tel.052-935-1630 受付時間 平日10:00～18:00

情熱あふれたブランクからの復帰

入り、コンクールにも挑戦。そしてリサイタルに向け、3年前から師の武本京子に付いて準備をしてきた。再出発に選んだ曲はベートーヴェンの後期から晩年の「ピアノソナタ第28番」と「30番」。それにシューベルトの「ピアノソナタ第21番」。31歳の

若さで世を去ったシューベルト最後のソナタ。どれも名曲だが、内面的で華やかさはない。彼女の心境を反映した選曲に間違いはなかった。音楽に対する強い情熱が伝わり、特にシューベルトの21番は素晴らしい出来だった。誰でも長いブランクから復帰するには、並々ならぬ努力がいる。リサイタルの成功を祝福したい。（上原宏）

私たちは「ナゴヤ劇場ジャーナル」を応援します

会員募集

「ナゴヤ劇場ジャーナル」では発行をご支援いただけるサポーター会員を募集しています。会費は年間6,600円(税込込み)。会員には小紙を毎月お届けするほか、紙面にお名前を掲載(希望者のみ)。会員

の関係する公演、イベント情報を優先的に掲載させていただきます。
お申し込み、お問い合わせは(株)マネージメント・プロパティ(052-50955095)。
郵便振替口座00880161206130。

和光写真/㈱テス・大阪/㈱三光/Hide Dance Lab./㈱ビデオ映社/松岡伶子バレエ団
NORIKO BALLET STUDIO/かやの木芸術舞踊学園/春日井市日本舞踊協会/メリー・アーティストカンパニー
特定非営利活動法人日本室内楽アカデミー 理事長 佐々木啓利子/Office KAN/ミュージカルアカデミーKAO
フィルハーモニー・ウィーン/名古屋/明珠会 山村菜乃/川島ナナバレエ研究所/スマイル・ミュージカルアカデミー
Rose Ballet Academy/越智インターナショナルバレエ/Rrバレエスタジオ 杉江瑠美

KEIGO MUKAWA
務川 慧悟
ピアノ・リサイタル
2022年12/13(水)
18:45開演(14:00開場)
三井住友海上しらかわホール

PROGRAM
ショパン：ピアノ協奏曲第3番
モーツァルト：ピアノ協奏曲第23番
ショパン：ピアノ協奏曲第3番

チケット価格：S席 ¥5,000 / A席 ¥4,000 / B席 ¥2,500

伊藤美江 **ピアノリサイタル**
Mie Ito Piano Recital
J.S.バハ：インベンションとシンフォニア
モーツァルト：ピアノ協奏曲第23番
ショパン：ピアノ協奏曲第3番
2022年12/13(水)
三井住友海上しらかわホール

チケット価格：S席 ¥5,000 / A席 ¥4,000 / B席 ¥2,500

AFF2
14concert
LaDiva
2022年12/17(土)
三井住友海上しらかわホール
13:30開演 14:00開場
入場料 ¥3,000

Disc Selection
ショパン：ピアノ協奏曲第3番
モーツァルト：ピアノ協奏曲第23番
ショパン：ピアノ協奏曲第3番

上原宏の
☆音楽☆
聴き歩き



「フランク・ブリッジ
を集めて」9月24日・名
東文化小劇場は、イギリ

ヴァイオリン 森本千絵

作曲家ブリッジの魅力在五重奏で

「フランク・ブリッジ
を集めて」9月24日・名
東文化小劇場は、イギリ

スの作曲家ブリッジを紹介
介。ヴァイオリンの森本
千絵が演奏仲間と呼びか
けた。

ブリッジは、ヴォーン・
ウィリアムズ、ホルスト
と同時代の作曲家。大陸
ではラヴェル、シエーン

ベルク、ラフマニノフら
多士済々の時代だ。
ヴァイオリン波馬朝加
と森本、ヴィオラ箕浦理
恵、チェロ山田真吾、ピエ
ノ宗行晶子。前半は四重
奏でどこかイギリスの
田園を思わせる静かで美
しい曲だった。

後半は「ピアノ五
重奏曲」。さまざまなメ
ロディーやリズムが躍
動し、興味をそそられ
る。一聴で理解は難しい
が…。

私も名前さえ知らな
かったブリッジ。地味で
はあるが、森本が留学先
で知った作曲家を紹介す
る企画は賛同できる。

20年の蓄積を遺憾なく発揮し

ピアノ石川馨栄子

デビュー20周年記念、
そして20回目の石川馨栄
子ピアノリサイタル(10
月1日・電気文化会館)。
着実に実績を積みできた
力を感じた。

ベートーヴェンのソナ
タ3回シリーズで大きな
ヤマを越え、次に選んだ
のはもう一本の柱である
ショパン。それも「バラ
ードと「スケルツォ」のそ

4曲の特色を
一気に弾き分け
るのは容易では
ない。それがで
きるのは長年の
努力があればこ
そ。自分の解釈
に迷いがなく、

自信を持ってピアノに向
かう姿がいい。特に後半
のスケルツォは自在で、
つい引き込まれた。

20年、20回は文句なく
立派だが、新たな段階を
予感させた。

室内楽集団レーベ
ンムジックが、フォーレ室
内楽全曲シリーズから聴
きどころを選抜した「ア
ンコール・フォーレ」(9

月9日・電気文化会館)
を開いた。
全5回の公演から、リ
クエストの多かった曲を
選んだ。「ピアノ五重奏
曲第1番」「同2番」「ピ
アノ四重奏曲第2番」や
有名な「エレジー」「シ
リエンヌ」など。予想
外は「レクイエム」の「ピ
エ・エ・エ」ほか音楽曲。
分りにくい部分はある
ものの、内面的で美しい
ハートモニーがフォーレの
魅力。ピアノ桑野郁子(代
表、ヴァイオリン春日
井久美子、北垣紀子、ヴィ
オラ小坂聖仁、チェロ
高木俊彰、クラリネット
箱崎由衣、ソプラノ小林
史子らが、一級品の演奏
で魅力を伝えた。

毎回、詳細で理解しや
すい解説のプログラム。
今回は特に秀逸だった。

一級の演奏でフォーレの魅力伝え



一級の演奏でフォーレの魅力伝え

月9日・電気文化会館)
を開いた。
全5回の公演から、リ
クエストの多かった曲を
選んだ。「ピアノ五重奏
曲第1番」「同2番」「ピ
アノ四重奏曲第2番」や
有名な「エレジー」「シ
リエンヌ」など。予想
外は「レクイエム」の「ピ
エ・エ・エ」ほか音楽曲。
分りにくい部分はある
ものの、内面的で美しい
ハートモニーがフォーレの
魅力。ピアノ桑野郁子(代
表、ヴァイオリン春日
井久美子、北垣紀子、ヴィ
オラ小坂聖仁、チェロ
高木俊彰、クラリネット
箱崎由衣、ソプラノ小林
史子らが、一級品の演奏
で魅力を伝えた。

毎回、詳細で理解しや
すい解説のプログラム。
今回は特に秀逸だった。

一級の演奏でフォーレの魅力伝え

7年ぶりのデュオが切り拓く新たな世界への飛翔
「フォルテピアノとガット弦による」
モーツァルト、ベートーヴェン
ヴァイオリン

庄司紗矢香
Sayaka Shoji
デュオ・リサイタル
Duo Recital
Gianluca Cascioli
フォルテピアノ
ジャンルカ・カシオーリ

2022.12.6(火) 19:00開演
[18:15開場]
愛知県芸術劇場コンサートホール

S席 5,500円 / S席ベア 10,000円
A席 4,500円(全席指定・税込)

発売日
10月6日(木)10:00~

主催 | テレビ愛知 / クラシック名古屋
問合せ | クラシック名古屋 052-678-5310 (平日11時~18時・土日祝休)

※未成年者の入場はご遠慮ください。
※中絶や延期の場合は、公演中止となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※本公演では、会場内での飲食はご遠慮ください。会場内での飲食は、会場内での飲食となります。
※会場内では、マナーの悪い行為は厳禁です。会場内での飲食は、会場内での飲食となります。

プログラム
W.A.モーツァルト
ヴァイオリン・ソナタ 第28番 短調 K.304 (30分)
W.A.モーツァルト
ヴァイオリン・ソナタ 第35番 長調 K.379 (37分)
C.P.E.バッハ
ファンタジア Wq.80 (15分)
L.v.ベートーヴェン
ヴァイオリン・ソナタ 第9番 長調 Op.47
「クロイツェル」

チケットぴあ 0570-00-5310
アイ・チケットWEB 検索
チケットぴあ https://t.pia.jp/ [Pコード:227-785]
ローソンチケット https://l-tike.com [Lコード:43442]
イープラス https://eplus.jp
名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755
芸文プレイガイド 052-972-0430
栄プレチケ92 052-953-0777

「ウィーン・フィル」「ベルリン・フィル」の
トップ・プレイヤー達が贈る最高のエンターテインメント!
フィルハーモニクス ウィーン=ベルリン
PHILHARMONIX
THE VIENNA BERLIN MUSIC CLUB

2022.12.15(木) 18:45開演
愛知県芸術劇場コンサートホール
S席 8,000円 A席 6,500円 B席 5,000円 U25 2,000円

大切な人と過ごすクリスマス
CELEBRATE CHRISTMAS WITH YOUR PARTNER

プログラム
フェリクス・ナウヴァ(メリー・クリスマス)
F. MENDELSSOHN: FELIX NAVIDAD
ドント・ストップ・ミー・ナウ(フィルハーモニクス・ヴァージョン)
J. MENDELSSOHN: DON'T STOP ME NOW (PHILHARMONIX VERSION)
ベートーヴェン(コンプレックス)
スウィング・オン・ベートーヴェン
J. MENDELSSOHN: SWING ON BEETHOVEN
リムスキー=ニコラエフ(サカサマ・サカサマ)
J. MENDELSSOHN: LIMSKY-NIKOLAEV (SAKASAMA SAKASAMA)
シェヘラザード
RIMSKY-NIKOLAEV: SHEHERAZADE

チケットぴあ 0570-00-5310
アイ・チケットWEB 検索
チケットぴあ https://t.pia.jp/ [Pコード:227-785]
ローソンチケット https://l-tike.com [Lコード:43442]
イープラス https://eplus.jp
名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755
芸文プレイガイド 052-972-0430

古澤 巖
Iwano Furusawa
Philharmonic Strings Berlin
ベルリン・フィルハーモニック
ストリングス
「愛のクリスマス」

メロディの魔術師「ロベルト・ディ・マリーノ」による書き下ろしの「コンチェルト第7番」、
そして、ロドリゴが平和への思いを込めて作曲したと言われる「アラニス協奏曲」を
マリーノのアレンジでお届けします。とっておきのクリスマスを最高級のストラディヴァリウスと共に。

演奏予定曲
コンチェルト第7番 (ロベルト・ディ・マリーノ)
アラニス協奏曲 (ロドリゴ)
クリスマスソング ほか

2022年12月17日(土) 三井住友海上しらかわホール
[開演]12:45 [開演]13:30 S席¥9,000 A席¥7,500 U25¥3,000 (全席指定・税込)
※本公演は、会場内での飲食はご遠慮ください。会場内での飲食は、会場内での飲食となります。
◆主催:クラシック名古屋 ◆協賛:株式会社アイ・チケット ◆後援:伊賀市文化振興会、伊賀市文化振興会、伊賀市文化振興会、伊賀市文化振興会
お問い合わせ クラシック名古屋 tel.052-678-5310 チケット発売 9月16日(金)10:00~

大同特殊鋼 名演奏家シリーズ 2022
DOS DEL FIDDLES
ドス デル フィドル with 山中惇史
最強のヴァイオリン・ユニットが名古屋初上陸!! 編曲&ピアノは、岡崎市出身の山中惇史!

石田泰尚 崎谷直人
12/18(日)
15:00開演 (14:15開場)
三井住友海上しらかわホール S席¥5,500 A席¥4,500 (全席指定・税込)

プログラム
ジャマイカン・ルンバ(ベンジャミン/山中惇史編)、全員のジェニー(フォスター/山中惇史編)、
ハンガリー舞曲 第5番(ブラームス/山中惇史編)、唄のちのち(山中惇史)

チケットぴあ 0570-00-5310
アイ・チケットWEB 検索
チケットぴあ https://t.pia.jp/ [Pコード:227-785]
ローソンチケット https://l-tike.com [Lコード:43442]
イープラス https://eplus.jp
名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755
芸文プレイガイド 052-972-0430

奏でる人を聴きたい人へ 人と音を結ぶ
クラシック名古屋
052-678-5310
名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル1F



クラシックコンサートのチケットは
アイ・チケット 0570-00-5310
(11:00~16:00 ※土日祝休)
アイ・チケット web 検索
※お好きな時間にお好きな席を選んでクリック!!
スマホチケット[電子チケット]導入。(利用できない公演もあります)
カード決済・コンビニでのお支払いができます。

クラシック名古屋のプレイガイド
「アイ・チケット」
多くのクラシックコンサートのチケット
販売から、ホール、座席のことまでオペレー
ターが丁寧に対応いたします。
ホームページからもチケット購入ができる、
便利なクラシック専門のプレイガイドです。